

## 暴力団排除に関する誓約書及び照会同意書

当社（団体である場合は当団体、個人である場合は私。以下同じ。）は、下記事項について誓約します。

また、町が暴力団排除に必要な場合には、静岡県警察本部（牧之原警察署）に、別紙役員等名簿により照会することを承諾し、照会で確認された情報は、今後、当社が町と行うほかの契約等における身分確認に利用することに同意します。

- 1 当社の役員等（法人にあつては業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、個人にあつてはその者及び支配人をいう。以下同じ。）は、次に掲げる者のいずれにも該当しません。
  - (1) 暴力団（暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - (2) 暴力団員等（暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）に該当する者
  - (3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められる者
  - (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して財産上の利益の供与又は不当に有利な取扱いをする等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると認められる者
  - (5) (1)から(4)までに該当するもののほか、役員等が、暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有していると認められる者
  - (6) 役員等が、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約の締結に当たり、その相手方が(1)から(5)までのいずれかに該当することを知りながら、当該契約を締結したと認められる者
- 2 1の各号に掲げる者が、当社の経営に実質的に関与していません。
- 3 本契約に関し、当社が下請負者（下請が数次にわたるときは、その全てを含む。以下同じ。）を使用する場合は、当該下請負者が上記1に該当しないことを書面で確認します。
- 4 本契約に関し、当社又は下請負者が暴力団員等による不当要求を受けた場合には、断固としてこれを拒否し、速やかにこれを警察本部又は管轄警察署に報告し、必要な協力を行います。
- 5 上記1から4までに反する場合の契約の解除等、町が行う一切の措置について異議の申立て、また、本契約解除によって生じた損害の賠償請求も行いません。

年 月 日

吉田町長 様

住所  
商号  
氏名（法人にあつては、代表者の氏名） 印

別紙

役員等名簿

住所  
商号  
氏名（法人にあつては、代表者の氏名） 印

年 月 日現在の役員等

番号	役職	フリガナ 氏 名	生年月日	性別	住 所
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

- 1 本様式を吉田町が静岡県警察本部（牧之原警察署）に照会することに異議ありません。
- 2 虚偽の記載等を行った場合には、競争参加資格の取消し及び契約の解除等がなされても異存ありません。

記入要領

- 1 法人にあつては非常勤を含む役員、契約等の権限を委任する支店又は営業所等を代表する者で役員以外の者、その他の団体にあつては法人の役員等と同様の責任を有する代表者、理事等、契約等の権限を委任する支店又は営業所等を代表する者で代表者、理事等以外の者、個人にあつては当該個人、契約等の権限を委任する支店又は営業所等を代表する者（以下「役員等」という。）の役職名、氏名、氏名のフリガナ、生年月日、性別、住所を記載してください。
- 2 提出に当たっては、氏名、生年月日等の個人情報がある目的のために提出又は利用されることについて、必ず当該名簿に記載されている全員の同意を取ってください。
- 3 この名簿は、役員等が誓約書の1及び2に該当するか否かを確認するために利用し、それ以外の目的のために提供又は利用するものではありません。
- 4 提出した役員等名簿に変更があった場合は、変更があった都度当該名簿を提出してください。